

# 蒜高生徒会新聞

第1号  
H18年5月11日

4月28日に平成18年度生徒総会がありました。司会は生徒会副会長谷口清美さんが務めました。

生徒会副会長小椋健一君の開会宣言で始まり、生徒会長清水健志君が堂々とした態度で挨拶をしました。また、議長は3年植木裕之君、書記は3年田中雅望さんが指名されました。

まず初めに、生徒会庶務会計高田詩織さんから、平成17年度決算報告があり、次に、監査委員村上孝明君が監査報告を行いました。生徒会庶務会計池田紘士君から平成18年度予算案についての発表がありました。



次の生徒会活動報告・計画では、前年度の活動報告と今年度の活動計画が発表されました。

学校に対する要望では、各クラスから出された要望を事前に評議委員会で話し合い、最終的に次の四つが生徒総会に通されました。

- ストーブをブルーヒーターに変えて、使用期限を延ばして、灯油の入れ物を新しくしてほしい**
- 昼休みを長くしてほしい**
- トイレのドアを直し、スリッパを増やしてほしい**
- お茶のふたが開かないようにしてほしい**

以上については、希望を通してもらえるように生徒会で、話し合いを重ねていきたいと思います。昨年度は生徒総会に出された四つの要望のうち、電子レンジを置いてほしいという要望がアンケートなどによって実現しました。今年度も意見を集めるためにアンケートをとったりすることがあると思いますので、その時はご協力をお願いします。



最後に小椋君の開会宣言をもって、平成18年度生徒総会は終了しました。